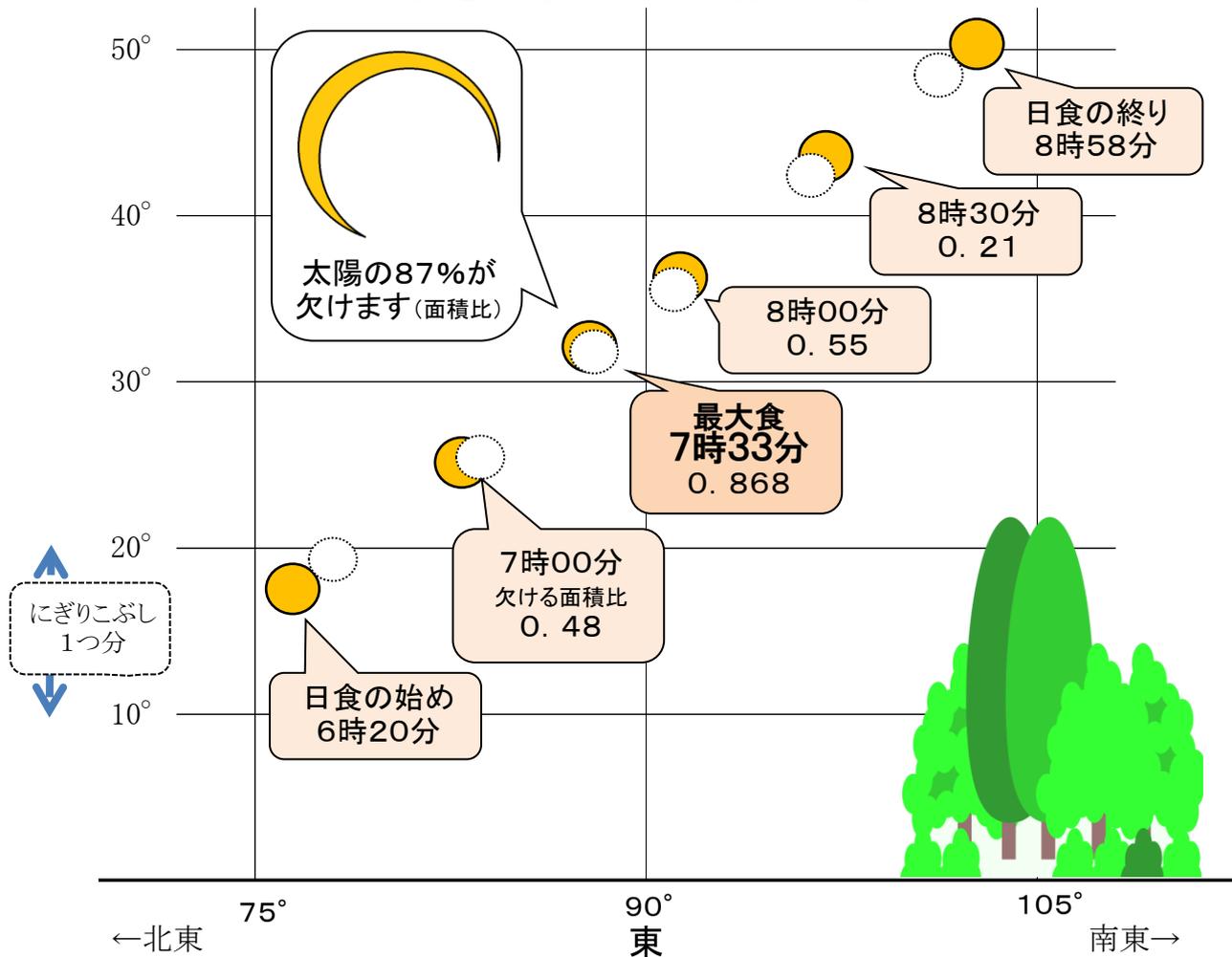


5月21日(月) 日食

午前6時30分~8時 苗代小前庭で観察会を予定!!

小松市での見え方



太陽を直接見てもダメ!!

やってはいけない観測方法

- | | | | | | | | |
|--|------------|--|---------------|--|--------------|--|----------------------|
| | 肉眼で見る | | ガラス板にススをつけて観察 | | 写真用フィルムを使用する | | セルロイドの下敷きを使用する |
| | サングラスを使用する | | 望遠鏡・双眼鏡で観察する | | 紙を透かして観察 | | 日食グラスを使って望遠鏡や双眼鏡をのぞく |

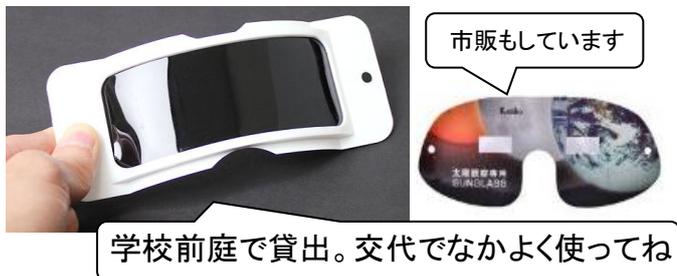
<http://www.kenko-tokina.co.jp/special/celestial/eclipse-2012.html>

<http://e-pocket.com/illust/matu035.htm>

日食の観察方法

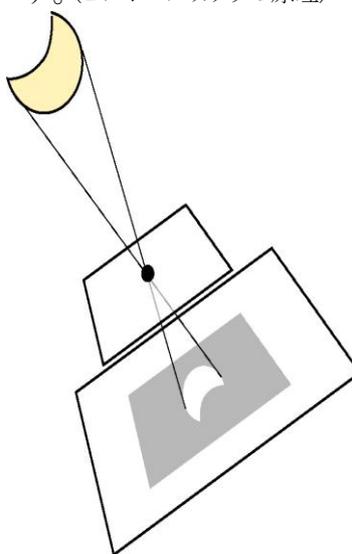
A. シャ光プレート

太陽を見るための専用の器具。学校には40枚ほどあります。日食当日は、前庭で貸出します。交代して、なかよく使いましょう。



B. ピンホールの利用

①厚紙などに小さなあなを開けて、②太陽の光を当てます。③ピン트가合うと、厚紙のかげにうつった太陽の光は太陽の形になります。(ピンホールカメラの原理)



http://www.astronomy2009.jp/ia/webproject/soecl/howto_pin.html#card

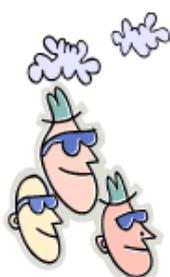
C. かがみを使って

①小さめの鏡で、太陽の光を反しゃさせ、②日かげになっている建物のかべなどに、太陽の光を映してみます。③太陽がまるくはっきり見えるまで、かべからはなれます。

鏡で反しゃさせた光は、
ぜったい目にあてません。
ぜったい見ません。



<http://www.discoverypark.jp/archiv/e/image/base/73FN7v.jpg>



日食観察会 ~ in苗代

5月21日(月) 午前6時30分~8時

苗代小 前庭 (雨のときは中止します)



- ☆ 登校時間は7時40分からとなっています。日食当日は6時30分から、前庭で、担当の先生の指導の下、観察会を行います。(校内へは7時40分まで入れません。)
- ☆ ランドセルなど当日学校で必要なものは、いったん玄関前において、それから観察します。学校に来る時間は早いのですが、その他はいつも通りに登校しましょう。
- ☆ シャ光プレートを貸出します。ただし、数が限られているので、順番になかよく使って下さ
- ☆ ゆとりがあれば、ピンホールを利用したり、鏡を使った日食の観察も行います。道具は学校が用意します。
- ☆ 国立天文台HPなどを参考にして、自分で作った観察器具があれば、持って来て下さい。(鏡や天体望遠鏡など、われる恐れのあるものはダメです。)



6月6日(水) 金星の太陽面通過

金星

とは?

金星は、地球と同じように太陽の周りを回っています。夕方、西の空で最初に光り出す一番星が金星です。
(三日月の近くに見える明るい星は、金星の場合が多い)



三日月

太陽面通過

とは?

金星は地球より内側を回っているため、ごくまれに、太陽-金星-地球と、一直線にならぶことがあります。このとき、金星が太陽を横切って動いていくようすを見ることができます。



金星



地球

見え方

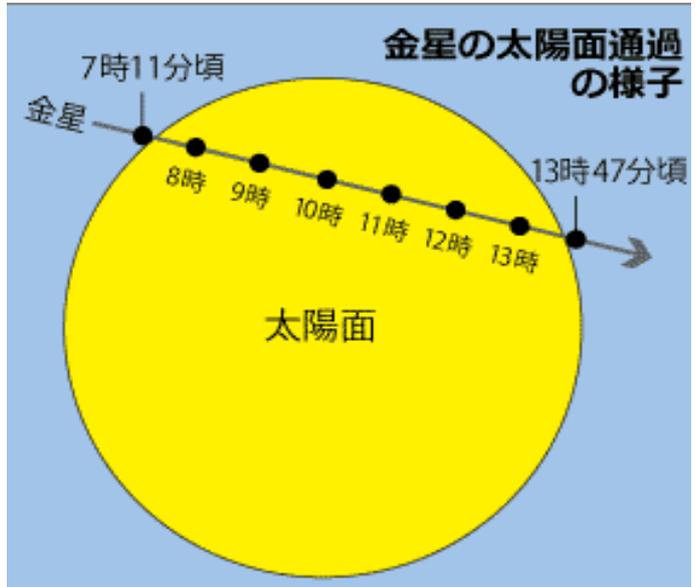
は?

金星は地球から遠いので、小さくしか見えません。太陽の表面に、黒い丸い点がゆっくり動いていくように見えます。

観察方法

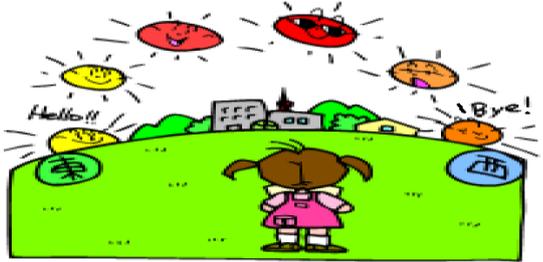
は?

しゃ光プレートで太陽をよーく見ると、黒い丸い点が見えます。天気がよければ、学級ごとに観察しましょう。



http://k-kb.or.jp/kagaku/theater/starrysky_info.html

次回は2117年12月11日 (105年後)

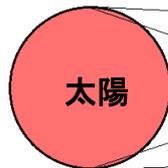


日食がおこるわけ~月食とのちがい~

月食



- ☆ 地球のかげになって、月が欠ける
- ☆ 満月の日におこる
- ☆ 地球のかげは大きいので日食よりよくおこる



太陽



地球

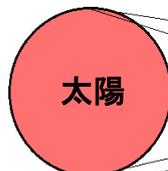
月

地球のかげ

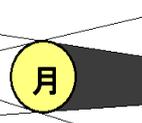
日食



- ☆ 月のかげになって、太陽が欠ける
- ☆ 新月の日におこる
- ☆ 月のかげは小さいのであまりおこらない



太陽



月

地球

月のかげ



※模式図：実際とは大きさ等が異なります。

きんかんにっしょく かいきにっしょく 金環日食と皆既日食のちがい

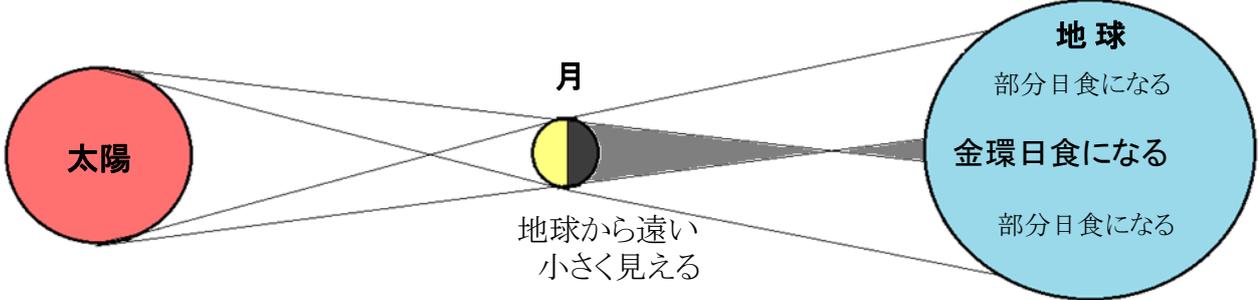
太陽はとても大きく、直径は地球の108倍です。でも、遠くにあるので、地球から見るととても小さく見えます。月は地球よりも小さく、直径は地球の1/4です。でも、近くにあるので大きく見えます。太陽と月は大きさは全くちがいますが、地球からのきよもちがうため、見かけの大きさはどちらも2cmと、ほぼ同じになります。



金環日食



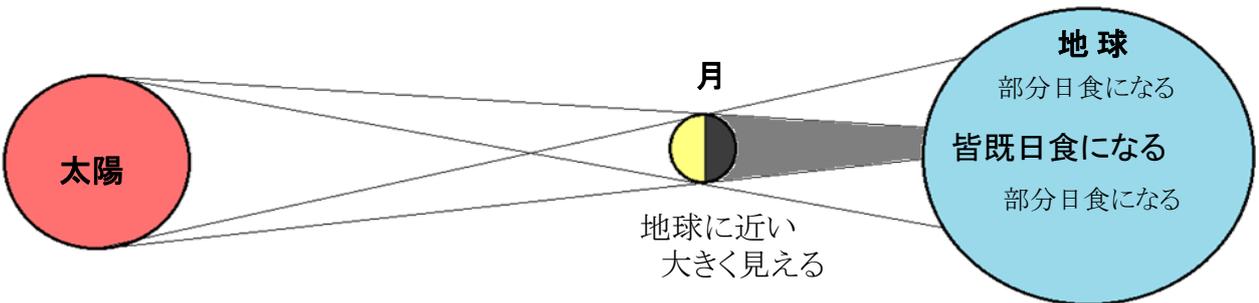
- ☆ 太陽の周りだけ、リングのように見える。中は月のかげで見えない。太陽は少しだけ見えているので、真っ暗にはならない。
- ☆ 見かけの大きさが、太陽が大きく、月が小さいときにおこる。月がいつもより地球から遠い所にあるので、見かけが小さくなる。



皆既日食



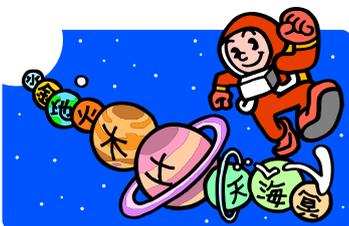
- ☆ 月のかげになって、太陽は全く見えない。真っ暗になり、太陽の周りで光る「コロナ」が見える。
- ☆ 見かけの大きさが、太陽が小さく、月が大きいたまにおこる。月がいつもより地球から近い所にあるので、見かけが大きくなる。



※模式図：実際とは大きさ等が異なります。

※わかりやすいように地球を大きくしました

北陸で見える皆既日食 2035年9月2日 (23年後)



部分日食は、2016年
2019年、2030年など

<http://www.tsm.toyama.toyama.jp/ex/curators/aroo/m/kaisetu/s-eclipse/20350902.htm>

